



ソフトバンク

短時間で高い効果を目指す 工夫を重ねたリフレッシュルーム



清潔感のある整備されたセンター

天井が低い、窓がない、殺風景という条件の中、靴を脱ぐ、ツートンカラーなどの工夫を凝らしたリフレッシュルームを新設



センタープロフィール

- センター名称：ソフトバンク 千葉 NWサポートセンター
- 所在地：千葉県印西市武西学園台 1-1-1 ソフトバンク千葉ビル 6F
- 延床面積：31.59㎡（リラクゼーションルームのみ）
- 設備構成：リラクゼーションルーム、オペレーションエリア、食堂、研修ルーム、会議室×2、応接室×1、休憩室、救護室
- ブース数：非公開
- 業種・業務：ソフトバンク携帯電話の電波に関するお問い合わせ窓口（つながるお父さんダイヤルの運用）
- 運用開始時期：2016年4月

受賞コメント

今ある設備を工夫し愛情を注ぎ、改善する取り組み・姿勢が大切という観点が評価されたことに大きな意義を感じています。これからも「従業員が気持ちよく仕事に集中できる環境づくり」を信念にオフィス環境改善を推進して参ります。このたびは光栄な賞をいただきありがとうございます。

講評

建築的な制約がある中で、「リフレッシュする時間を短く、集中してリフレッシュする」というテーマ設定がまず面白い。場所も極小の中で、自宅のリビングのようなくつろぎやすさの提供と、そこを使うユーザーからの希望などフィードバックをもらいながら、非常に細かいところまで考えて作り上げられているところが印象的で素晴らしい。